

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

▲注意

- 感電・漏電のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。
- ・電源を既設のコンセント以外からとる場合、電気配線工事は必ず電気工事が資格者が行ってください。
- ・電源線の接続は、電気が通っていないことを確認してから行ってください。

■施工上のお願

この商品はAC100専用です。他の電圧は使用しないでください。浴室などの湿気の多い場所に保管したり取り付けたりしないでください。暖房器や排気口など熱源に近いところには取り付けしないでください。腐食性ガスや可燃ガスの発生する場所および薬品を常時使用する場所には取り付けしないでください。雨水のかかる場所にはブラボックスに受信機を納めてください。

■梱包内容

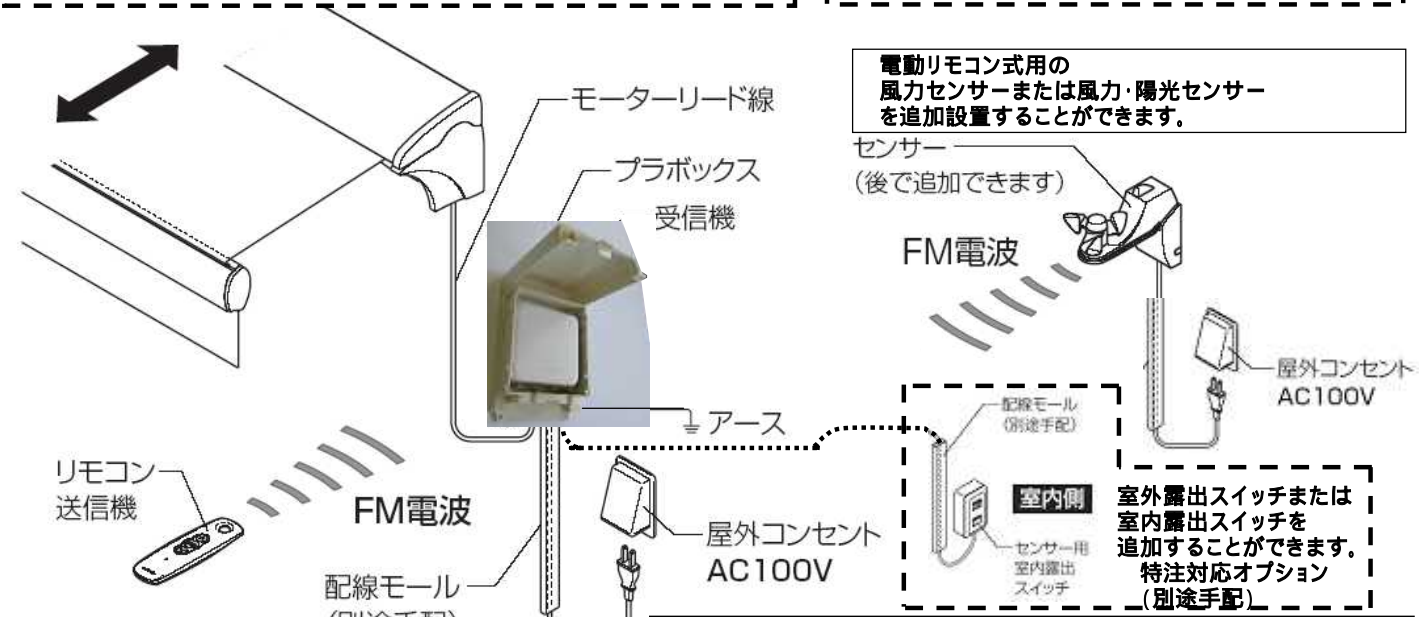
- ・受信機 1個、プラグ付き電源コード3m、モータ配線コード3m、3.5×12タッピンねじ1種 2本、圧着端子 3個
- ・ブラボックス 1個、4×20ナベタッピンねじ1種 4本、フィッシャープラグ 4個
- ・リモコン送信機 1個(壁付けフック付き)
- ・取付け説明書(電気工事説明書、施工のしおり)
- ・ユーザーガイド(送信機)

電動スイッチ式

●リモコンスイッチ仕様 WVEZ900

電動スイッチ式(彩鳥C型、CR型、S型、L型)のスイッチと交換して取付けできます。

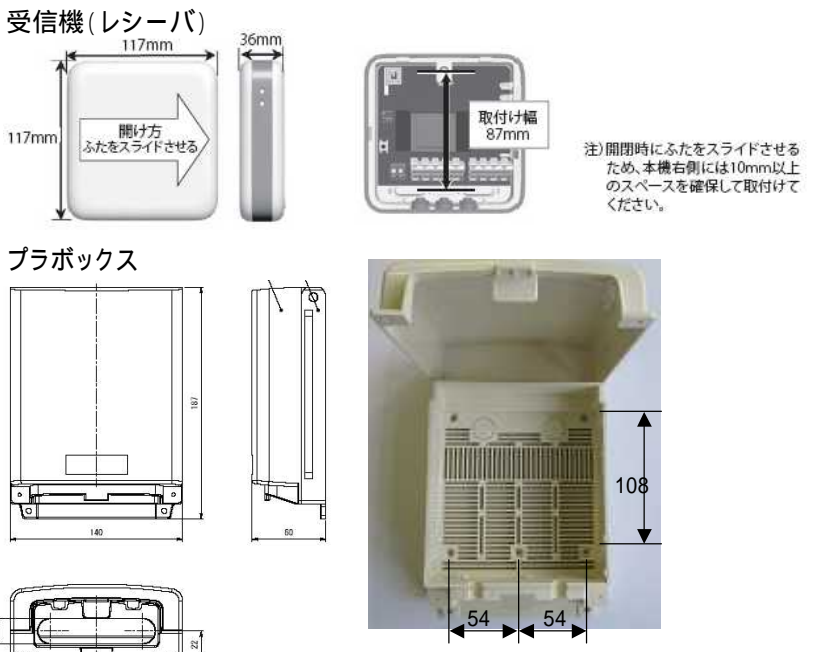
受信機内の配線は、同梱の「施工のしおり」をご覧ください。ブラボックスは、箱の説明をご覧ください。



注意： ブラボックスに受信機は左上寄せで取付けてください。



部品寸法・取付けねじ位置



ブラボックスは、屋外取付け時の防雨用です。屋内取付け時は、必要ありません。

型式： **CENTRALIS RECEIVER EXT (1810714)**

機種名： **モータレシーバ**

用途：ソムフィ社製のモータ 1 台を無線で操作するための受信機

施工のしおり



特長

- ブラインドのティルティング機能設定が可能です。
- Soliris RTS (無線式風力陽光センサ) での制御が可能です。
- 中間位置設定が可能です。
- 設定時は、モータが小刻みな動作 (フィードバック動作) を行います。
- 外部スイッチや送信機の操作と出力回転方向が逆の場合、内部のDIPスイッチで変更できます。
- LEDの点滅により電波の受信を確認できます。(緑LED:未登録送信機、赤LED:登録済み送信機)

● 施工前に必ずお読みください ●

⚠ 安全上のご注意

- ソムフィ製モータ以外の機器には使用しないでください。誤動作によるけがや事故の原因になります。
- 一般屋内用の機器です。湿気のあるところでは使用しないでください。絶縁不良による感電の原因となります。
- 結線する場合は電線を奥まで差し込んでください。差込が不十分な場合は発熱の恐れがあり、焼損や火災の原因となります。

⚠ 施工上のご注意

- 本機を金属ケースに収めたり、鉄筋などに囲まれている場所に設置しないでください。受信距離が短くなったり、動作が不安定になります。
- 頻繁に送信機の押ボタン操作を行わないでください。一時的に送信できなくなりますが、これは特定小電力無線設備※のため故障ではありません。
- 外部スイッチ入力にSM1 (風力センサ) のバスライン出力を接続しないでください。外部スイッチ入力の優先順位は送信機信号と同じですので、風力センサの信号を優先することができません。

※特定小電力無線設備について

送信時間に制限があり、送信時間 (連続又は断続のボタン操作) が5秒に達すると、自動的に2秒間の休止時間が設けられています。ボタン操作を行わない状態が2秒以上経過すると、休止は解除されます。

⚠ 最適に無線を受信するための注意

- 金属面に取り付けないでください。
- 床面から1.5 m 以上の箇所に付けてください。
- 天井面から30 cm 以上離して付けてください。
- 受信機間の距離は20 cm 以上離して付けてください。
- 受信機とセンサの距離は30 m 以内で使用してください。

仕様、定格

供給電源：AC100V 50/60Hz

受信周波数：426MHz 帯

アンテナ：内蔵

出力：AC100V 50/60Hz、5A、UP・DOWNの2回路
初期設定 (3 分間連続出力)、ティルティング機能 (断続出力)

使用温度範囲：-30℃～+60℃

最大登録数：送信機 12 台 (チャンネル)、センサ 3 台

入力：UP・DOWN・STOP の 3 回路又は UP・DOWN の 2 回路 (STOP は UP+DOWN)、無電圧 A 接点 (0.5 秒以上)

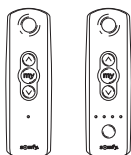
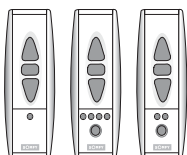
使用電線：0.2～2.5mm² (剥き代 5～6mm)

待機電力：3.5W 以下

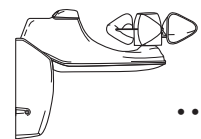
重量：275g

対応する送信機とセンサの登録台数

Telis 1、Telis 4、Telis 1 pure、Telis 4 pure、WT1A、Chronis Smart、Soliris RTS などソムフィ製RTS送信機とセンサ

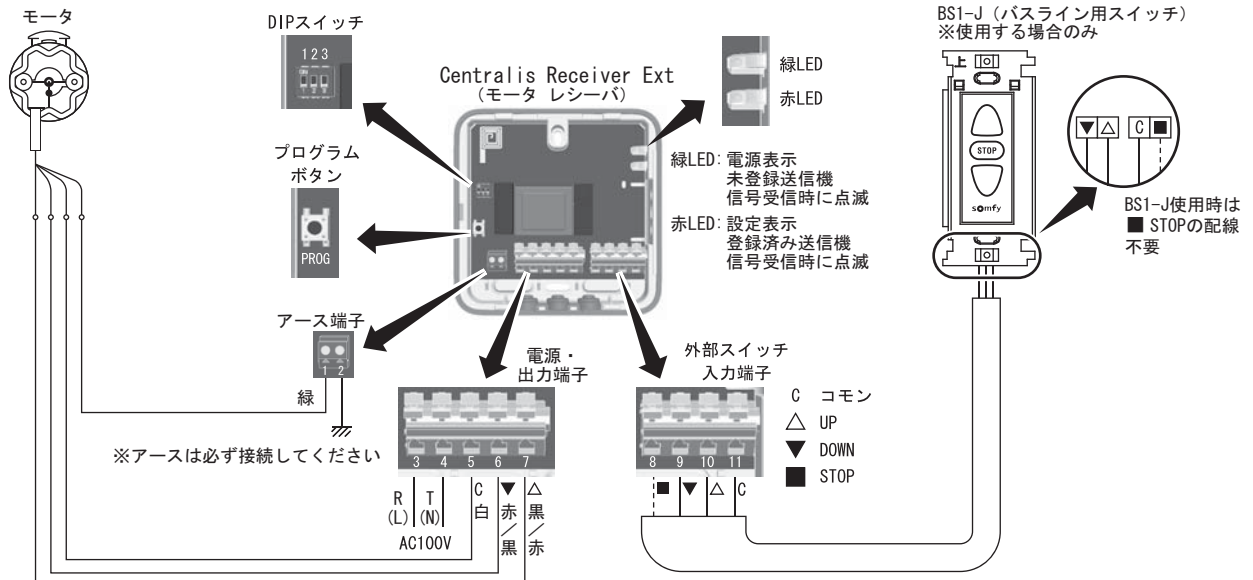


… 12台(チャンネル)



… 3台

各部名称、結線方法



取付け

付属のネジ又は相当品で固定します。

付属品
十字穴付タッピンねじ 2個
プラグ 2個



注) 開閉時にふたをスライドさせるため、本機右側には10mm以上のスペースを確保して取付けてください。

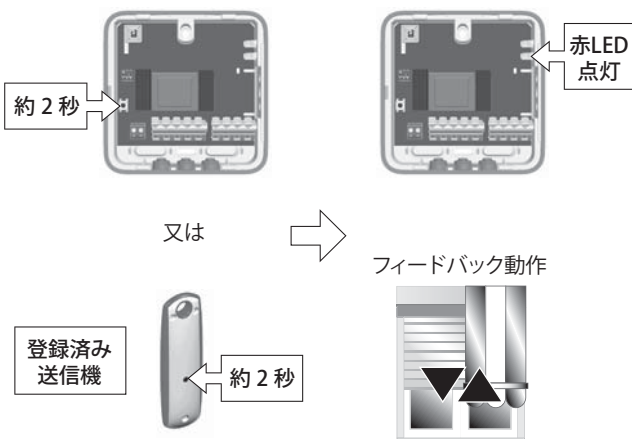
基本設定

設定中は送信機や外部スイッチ操作を行っても出力されません。
登録された送信機は電源を切っても消えることはありません。
センサの登録や削除も送信機と同様に行います。
各操作ごとにモーターが小刻みな動作(フィードバック動作)を行います。

●送信機の登録及び追加登録

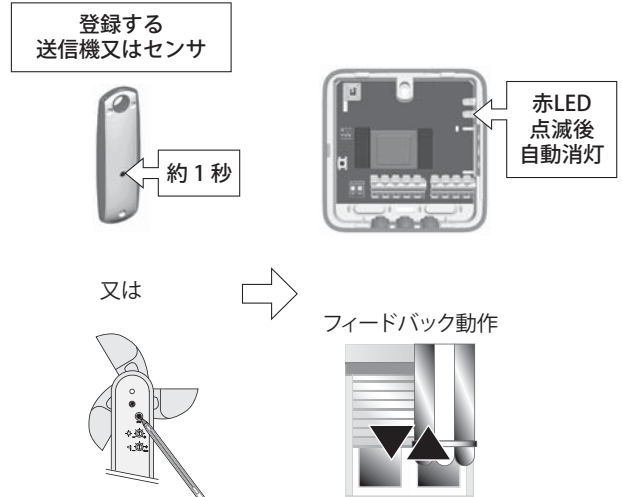
モーターレシーバのプログラムボタン又は、登録済み送信機のプログラムボタンを、赤LEDが点灯するまで約2秒間押します。赤LEDの点灯と同時にフィードバック動作を行います。

※赤LEDが点灯後2分以内に次の操作を行わないと、LEDは消灯し元の状態に戻ります。



登録する送信機のプログラムボタンを赤LEDが点滅するまで約1秒押すと登録完了です。

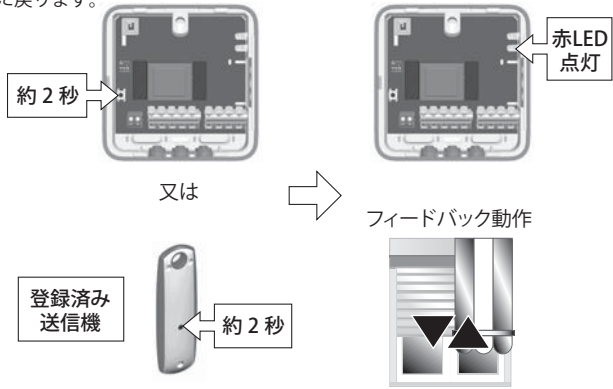
その後点滅が約4秒続き自動で消灯します。赤LEDの点滅と同時にフィードバック動作を行います。



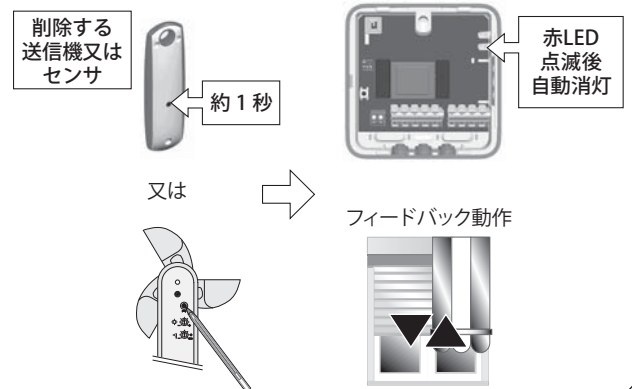
基本設定

●登録済み送信機の削除

モータレシーバのプログラムボタン又は、登録済み送信機のプログラムボタンを、赤LEDが点灯するまで約2秒間押します。赤LEDの点灯と同時にフィードバック動作を行います。
 ※赤LEDが点灯後2分以内に次の操作を行わないと、LEDは消灯し元の状態に戻ります。



削除する送信機のプログラムボタンを赤LEDが点滅するまで約1秒押しと削除完了です。
 その後点滅が約4秒続き自動で消灯します。赤LEDの点滅と同時にフィードバック動作を行います。



※登録済み送信機からの操作では、最後の1台を削除することは出来ませんが、モータレシーバからの操作では削除することが出来ます。

●全ての登録済み送信機の削除(オールクリア)

プログラムボタンを赤LEDが点灯し、点滅するまで約7秒間押し続けるとオールクリア完了です。
 その後点滅が約4秒続き自動で消灯します。
 赤LEDの点灯時と点滅時にフィードバック動作を行います。



回転方向の調整

DIPスイッチの操作で、配線を変えることなくモータの回転方向を変更できます。

外部スイッチと送信機を操作し回転方向を確認します。

例) 外部スイッチのDOWN操作でUP動作、送信機のDOWN操作でDOWN動作の場合DIPスイッチ1をON、DIPスイッチ2をOFFにします。

外部スイッチ	送信機	DIPスイッチ		
		1	2	3
正回転	正回転	OFF	OFF	未使用
正回転	逆回転	ON	ON	未使用
逆回転	正回転	ON	OFF	未使用
逆回転	逆回転	OFF	ON	未使用

正回転：DOWN操作にてDOWN動作
 逆回転：DOWN操作にてUP動作

※DIPスイッチ1は外部スイッチ入力信号を反転します。DIPスイッチ2は出力を反転します。

※DIPスイッチの初期設定は全てOFFです。

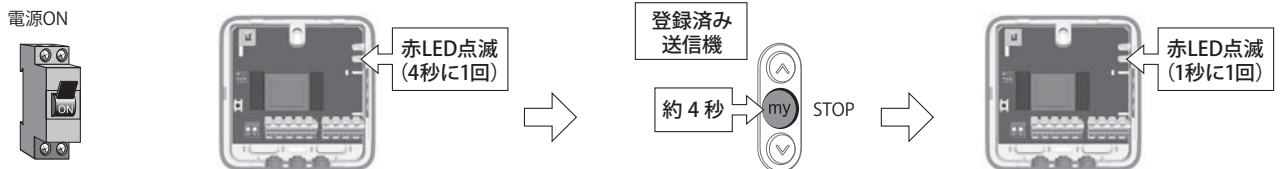
ティルティング機能

ティルティング機能とは、送信機ボタンを長押ししたときにモータレシーバの出力を断続的に出力する機能です。これによってブラインドやルーバーなど、スラットの角度調整が簡単に行えるようになります。

※出荷時の設定ではティルティング機能は「OFF」となっています。
 ※ティルティング機能はオールクリア操作では変更されません。

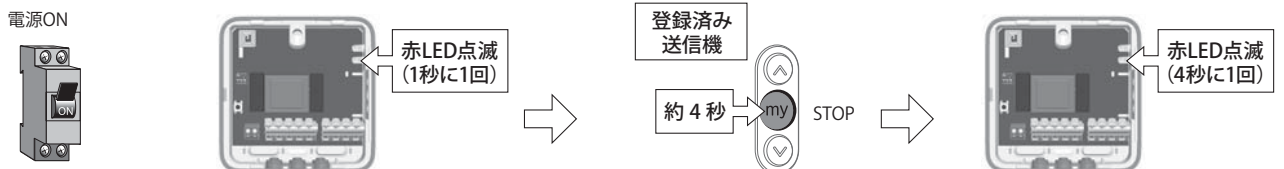
●ティルティング機能の「ON」

電源を入れて30秒以内に、登録済み送信機のSTOPボタンを約4秒間押し続けると、赤LEDの点滅周期が速くなります。赤LEDは電源を入れてから30秒間点滅し、その後自動消灯します。



●ティルティング機能の「OFF」

電源を入れて30秒以内に、登録済み送信機のSTOPボタンを約4秒間押し続けると、赤LEDの点滅周期が遅くなります。赤LEDは電源を入れてから30秒間点滅し、その後自動消灯します。



ティルティング機能

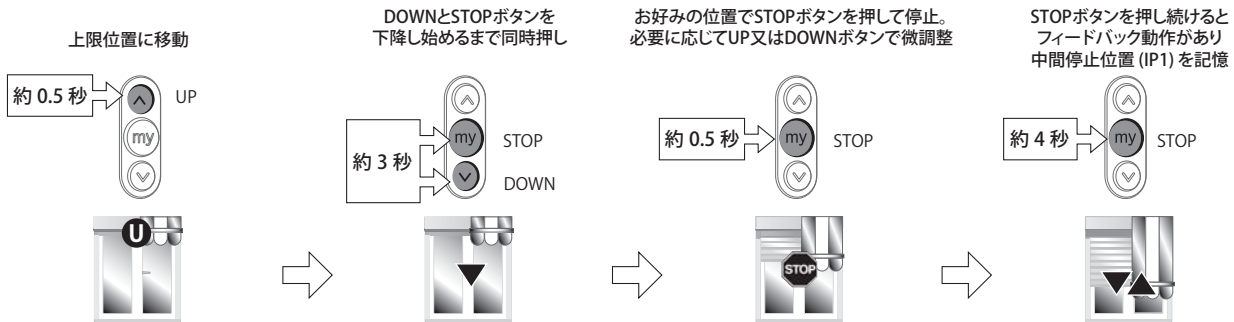
●ティルティングの操作方法

登録済みの送信機の UP 又は DOWN ボタンを 0.5 秒以上押し続けるとティルティング動作(断続的な動作)を行います。
0.5 秒未満の場合は通常の 3 分間連続運転となります。
※外部スイッチでティルティング動作は行えません。

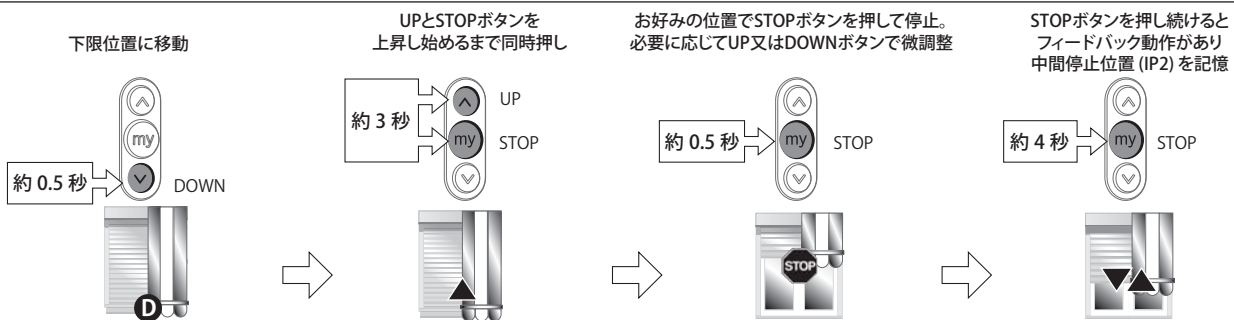
中間停止位置

モータ停止時に STOP ボタンを押すと、あらかじめ設定された時間だけ動作します。
これによって、上限又は下限停止位置から一定の位置(中間停止位置)まで、動作させることができます。
この設定は上限から一箇所(IP1)、下限から一箇所(IP2)、合計二箇所設定できます。
尚、中間停止位置は設定された時間だけ動作させていますので、停止している場所(STOP ボタンを押す時の停止位置)が変われば、中間停止位置も変わります。
中間位置を設定し、陽光センサを使用すると DOWN(張出)位置は IP1 になります。
※出荷時は設定されていません。また、オールクリア操作で消去されます。

●上限位置からの設定(IP1)



●下限位置からの設定(IP2)



●操作方法

UP ボタンで上限位置、又は DOWN ボタンで下限位置に移動します。
STOP ボタンを押すと設定した中間停止位置(IP1 又は IP2)に移動します。
ティルティング機能「ON」時は上限位置で STOP ボタンを押すと IP1 まで移動し、続けて IP2 に移動します。
※送信機及び外部スイッチにて操作できます。

●設定の解除方法

設定を解除したい中間停止位置(IP1 または IP2)に移動します。
STOP ボタンを 4 秒間押し続けるとフィードバック動作があり中間停止位置が解除されます。

センサの登録と動作

検知状態の初期値は「風力検知」のみの設定です。
「陽光検知」動作を行う場合は、別途Telis Soliris送信機にてオートに設定する必要があります。
オート設定を行うと、陽光検知状態に常に動作します。
【例】日中陽光検知「ON」状態でオーニングが張出されているときに送信機のUPボタンを押してオーニングを巻き取っても、数十分以内にオーニングは張出された状態になります。
(送信機操作を優先したい場合はTelis Soliris送信機で陽光検知をマニュアルにする)
※センサの詳細はセンサの設定手順書を参照してください。

トラブルシューティング

- 緑 LED が点灯しない。
電源が入っていません。電源を確認してください。
- 送信機の操作を行っても動作しない。
赤、緑いずれの LED も点滅しない→電波が出力されていません。送信機を確認してください。
緑 LED が点滅する→送信機が登録されていません。登録してください。
赤 LED が点滅する→出力の配線間違いの可能性があります。出力の配線を確認してください。
- ティルティング動作をしない。
ティルティング機能「ON」の設定を行ってください。
- DOWN 操作を行っても数時間後に勝手に UP(巻取)される。
センサから電波が送信されていません。センサの電源や動作を確認してください。
※通常センサは定期的に電波を送信しており、モータレシーバはその電波を受信し、センサが異常でないかと判断しています。

ソムフィ株式会社

〒221-0862 神奈川県横浜市神奈川区三枚町22-1 TEL : 045-481-6901 FAX : 045-481-6915